

## ■ プレインストールWindowsXP再セットアップ (XP-HED10/20)

弊社製コンピュータご注文時にOSを同時購入された場合、図1のようなラベルのCD-ROMが同梱されます。このCD-ROMは一般に市販されているWindowsXPとは違い以下のような特徴があります。

- ◎Windowsのセットアップ作業が簡単です。(お客様が入力する箇所は後述の「使用許諾の承認」のみです)
- ◎あらかじめいくつかのウイルス等に対するWindowsXPの修正パッチが適用されています。

### 再セットアップとは？

何らかのトラブルによりパソコンが起動しなくなった場合、ソフトウェア的なトラブルに限りパソコンを正常な状態に戻すことが可能です。

### 【セットアップ作業の内容】

- ①ハードディスクの領域を定義します。
- ②ハードディスクを初期化(フォーマット)します。
- ③WindowsXPのセットアップ作業を行います。
- ④必要に応じてドライバインストール作業を行います。

### 👉 Point

システムドライブを増設したときやハードディスクの領域を変更する場合はOS再セットアップが必要となります。領域の変更は市販のユーティリティソフトをご使用いただくことで可能な場合もありますがシステムに不具合を生じさせる場合があるため、OSの再セットアップ作業で領域変更されることをお奨めします。



図1：オペレーティングシステムインストールCD

### ご注意！

- ・お客様側でBIOSアップデートを行った場合は正常に再セットアップできない場合があります。
- ・修復セットアップは出来ません。データは初期化されて工場出荷時の状態に戻ります。
- ・ハードウェアに問題がある場合はセットアップ作業を正常に行うことが出来ません。

## WindowsXP再セットアップ作業①……………ハードディスクの領域定義

### 1 セットアッププログラム起動

PCの電源投入後すぐに図1の「オペレーティングシステムインストールCD」をCD(DVD)ドライブに挿入します。画面上に「Press any key to boot from CD...」(図2)と表示されたらキーボードの【Enter】キーを押します。

### 👉 Point

「Boot from CD」の表示は数秒間のみです。キー入力に失敗して次のセットアップ画面が表示されない場合は、パソコン本体のリセットスイッチを押して再度お試しください。

複数の光学ドライブがパソコンに接続されている場合はDVD系ドライブにCDを挿入してください。

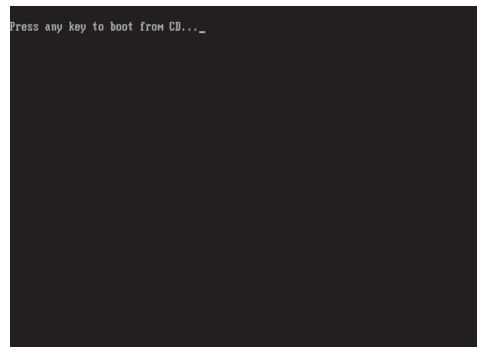


図2：セットアッププログラム起動画面

## 2 セットアップ読み込み開始

CD-ROMからの起動に成功すると青い画面(図3)が表示され、セットアッププログラムが読み込まれます。

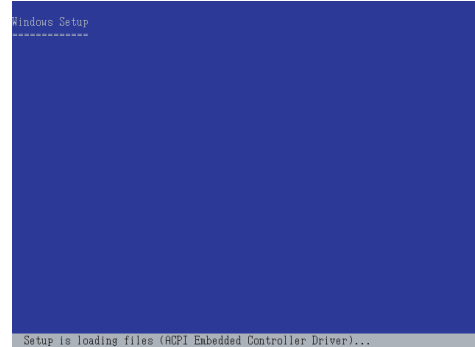


図3: セットアッププログラム読み込み中の画面

## 3 HDDの領域削除①

HDDの領域を削除します。画面上で「C: パーティション 1 [NTFS] ~」が反転していることを確認してキーボードの【D】キーを押してください。

### Point

希望する領域が選択されていない場合はキーボードのカーソルキー(【↑】もしくは【↓】)を押して選択してください。

HDDの領域が分割されている場合、正常にセットアップ作業を進めることが出来ない場合があります。作業を行う前にWindows上の管理ツールから分割している領域の削除を行ってください。

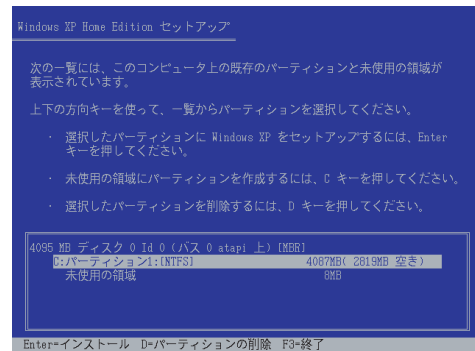


図4: HDD領域設定画面

## 4 HDDの領域削除②

「削除しようとしたパーティションは、システムパーティションです。」と画面に警告文が表示されます。現在の領域を削除しても良いかどうか確認の上キーボードの【Enter】キーを押して先へ進んでください。

### Point

ウイルスなどに感染した場合にはシステムパーティションを削除する必要があります。削除せずにセットアップを行った場合、以前の不具合症状が残る場合があります。

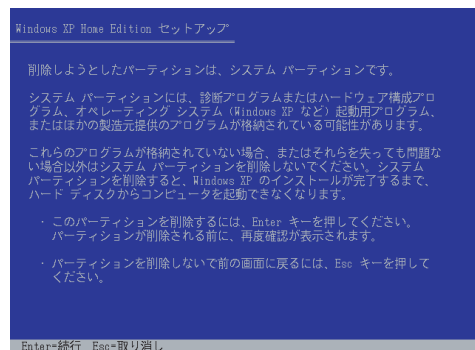


図5: HDD領域削除画面

## 5 HDDの領域削除

警告が表示されます。キーボードの【L】キーを押して領域を削除、作業を続行します。

### ご注意！

領域の削除の操作を開始するとハードディスクの内容はすべて消去されます。一度消去されたデータを元に戻すことは出来ません。

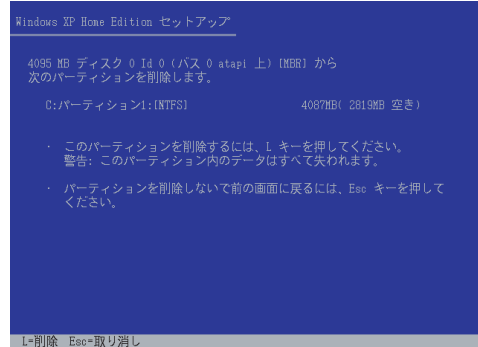


図6：HDD領域削除警告画面

## 6 HDDの領域設定

「未使用の領域」が表示されていることを確認します。ここで領域をすべて使用してセットアップを開始するにはキーボードの【Enter】キーを押してください。

### Point

領域（パーティション）のサイズを指定してセットアップを行いたい場合にはキーボードの【C】キーを押してパーティションの作成を行っていただく必要があります。手順については後述（P.2-6）の「HDDの領域変更の方法」をご参照ください。

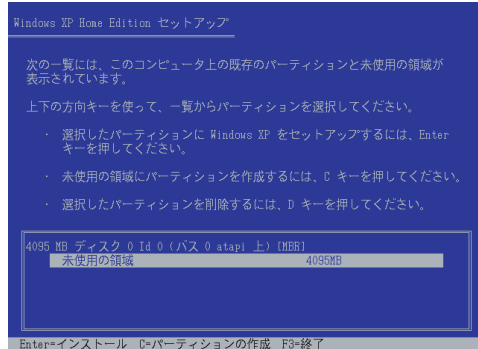


図7：HDD領域設定画面

## 7 HDDのフォーマット

フォーマット形式を選択します。特別な理由が無い限りは「NTFSファイルシステム」でフォーマットを行ってください。キーボードの【Enter】キーを押すことでフォーマットを開始できます。

### Point

「(クイック)」を選択すれば通常のフォーマットよりも短時間で作業を終えることが可能です。

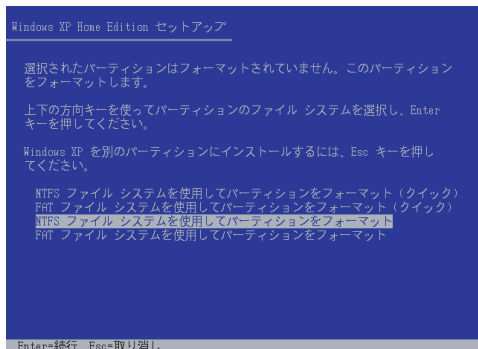


図8：HDDフォーマット形式選択画面

## WindowsXP再セットアップ作業②……………データの初期化

### 8 HDDのフォーマット

フォーマットが開始されます。ハードディスクの容量や領域のサイズによってフォーマットにかかる時間は異なります。

#### ご注意！

フォーマットの際、パソコンの電源を切ったり、リセットボタンを押さないでください。パソコンの物理的故障を引き起こす場合があります。

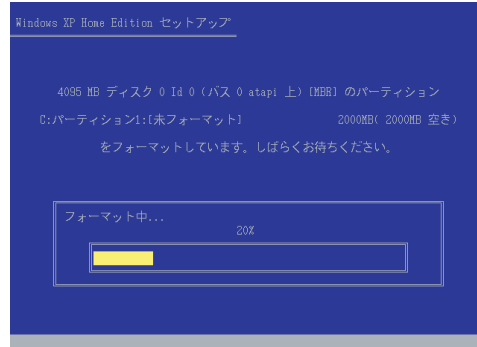


図9：HDDフォーマット画面

### 9 インストールファイルコピー

Windowsセットアップに必要なファイルのコピーが始まります。

#### Point

完了後、自動的に再起動がかかり手順1と同様に「Press any key boot from CD...」と表示されますが、ここでは何もせずそのままお待ちください。

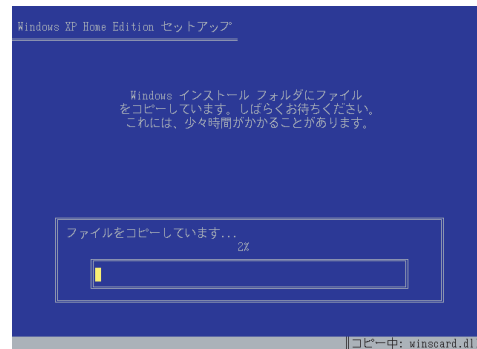


図10：ファイルコピー画面

### 10 WindowsXPインストール開始

WindowsXPのインストール画面が表示されます。そのまましばらくお待ちください。

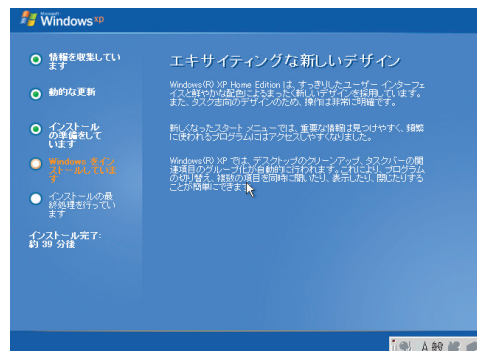


図11：WindowsXPインストール画面

## 11 ライセンス契約

ライセンス契約の同意を行います。使用許諾契約書を最後までお読みください。許諾内容を確認後、「同意します」①にチェックして「次へ」②をクリックします。

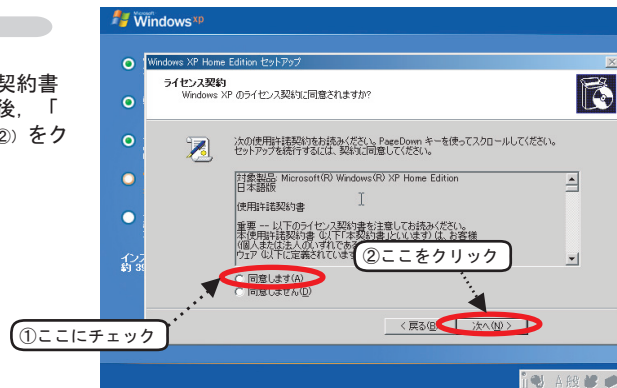


図12：ライセンス契約画面

## 12 WindowsXPインストール再開

WindowsXPのインストール画面がふたたび表示されます。そのまましばらくお待ちください。

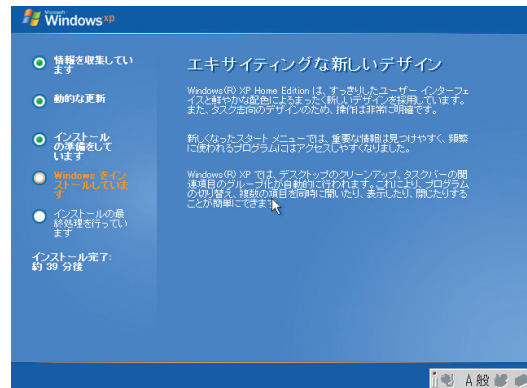


図13：WindowsXPインストール画面

## 13 パソコン再起動

WindowsXPの再起動が始まります。そのままの状態でお待ちください。



図14：WindowsXPのロゴ画面

## 14 WindowsXPセットアップ完了

Windowsが使用できるようになります。続いて本書の「第3章」(P.3-1~)をご覧くださいドライバインストールを行ってください。

### Point

ドライバは製品付属の「ドライバCD-ROM」からインストール可能です。機種によってインストールする項目が異なります。



図15: WindowsXPデスクトップ画面

## HDDの領域 (パーティション) 変更について

### HDDの領域変更とは?

領域 (パーティション) の変更を行うことでソフトウェア的にHDDを分割できます。HDDを分割することによってシステムファイルの破損や消失などのソフトウェア的なトラブルに対してデータの復旧を試みる事が可能です。

### Point

擬似的なHDD分割のため物理的な故障などの場合にはデータの復旧はできません。また、弊社製OSブレインストールモデルではHDD分割をサポートしておりません。あらかじめご了承の上作業を行ってください。

ここでは4GBのHDDを2GBと残りの領域に分ける方法を例に挙げて説明します。お客様の環境と照らし合わせて作業を進めてください。

## 1 HDD領域変更開始

WindowsXP再セットアップの手順5の画面です。キーボードの【C】キーを押してパーティションの領域変更画面にお進みください。

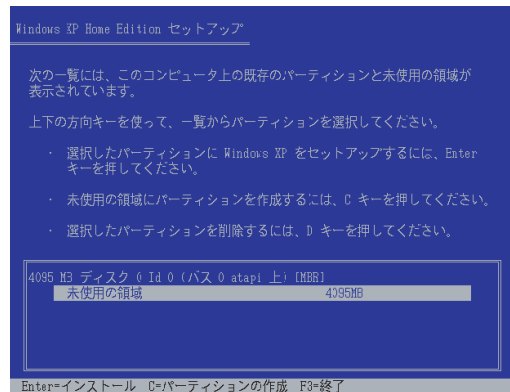


図1: HDD領域設定画面

## 2

### HDD領域変更

①新しい領域（パーティション）を作成するには「未使用の領域」を選択して【C】キーを押します。

#### Point

デフォルトではHDD（ハードディスク）の使用可能な領域がひとつに割り当てられています。以前の領域を削除してから設定する必要があります。

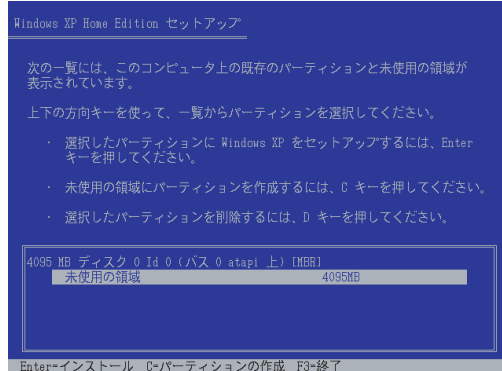


図2：HDD領域設定画面

- ②「作成するパーティションのサイズ (MB) :」に2GBを割り当てます。
- (1) キーボードの【前進/後退】もしくは【BackSpace】キーを押して数字を削除します。
  - (2) 空白になったら2GBの容量を指定するため「2000」と入力します。
- ③「C: パーティション1: [未フォーマット] 2000MB」が作成されます。(図2)

#### Point

この2GBの領域にWindowsXPをインストールする場合はキーボードの【Enter】キーを押してWindowsのセットアップを続行してください。残りの領域も設定する場合には上記①～②と同様の作業を行ってください。

ここで設定されなかった「未使用の領域」についてはWindowsXPセットアップ完了後にWindowsXP上から領域設定をすることも可能です。

④領域の設定は完了です。引き続きWindowsXPの再セットアップを行ってください。

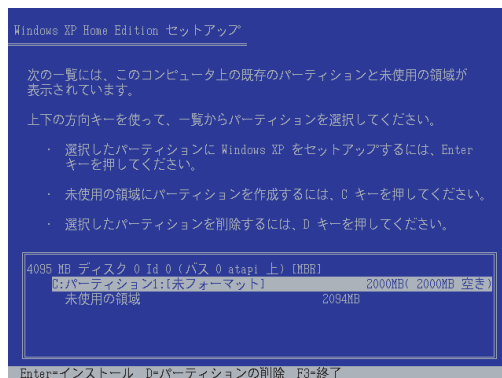


図3：HDD領域設定完了後の画面

#### note

「10000」と入力したにも関わらず「10001MBの領域」と表示される場合がありますが、これはWindowsシステムで使用する領域もいっしょに確保されてしまうためで異常ではありません。

通常の10進法では1000MB=1GBですが、コンピュータの計算方法（2進法）では1024MB=1GBとなります。そのためハードディスクの容量が大きいかほど実際のハードディスクの容量と表示される容量に誤差が生じることになりますが、これはコンピュータの仕様によるもので製品の異常ではありません。